中央小学校　学校便り

みんなが幸せ！

【つながる・夢・元気】

※中央小 HP

令和７年６月２６日(木)No.４　校長　北嶋幸一

■中央っ子の心を見つめる教育週間

６月２４日（火）から７月２日（水）は「**中央っ子の心を見つめる教育週間**」です。本県で起きた悲しい事件を忘れることなく、命の大切さをしっかりと心に刻むことができるように、そして、これからもみんなが幸せに過ごせるよう願って、この一週間全職員で教育活動を進めてまいります。子どもたちの活動の様子をご覧にご来校ください。

【主な予定】
・6 月 24 日（火）命に関する講話（全校朝会）
・6 月 25 日（水）中学年授業参観・懇談会
・6 月 26 日（木）低学年授業参観・懇談会
・6 月 27 日（金）地域高齢者との交流会（中学年）10：05～11：45 体育館
・6 月 27 日（金）高学年授業参観・懇談会
・6 月 30 日（月）どんぐりクラブ読み語り（6 年）
・7 月 １日（月）児童集会（オンライン）
・7 月 ２日（火）健全協キャラバン（集団下校）14：00～

■命の話（6 月 24 日校長講話から抜粋）

「４２０４８０００回」この数字は何の数でしょう。これは、１年間に皆さんの心臓がどくんどくんと動く回数です。心臓は、１分間に平均してだいたい８０回くらい動くそうです。だから１年間にすると、心臓は約４２０４８０００回動いているそうです。１年生の人たちは生まれてから約３億回、６年生の人たちで、約５億回休まず動いているそうです。もちろん人によって差はあります。ちなみに、校長先生は２３億回ぐらい動いていることになります。心臓は生まれてからずっと動いています。ちょっと疲れたから休ませようと思っても休みません。ずっと動いています。こう考えると、自分の心臓に、「ご苦労さん、ありがとう」という気持ちをもっと持たないとだめだなと思います。

私は小学生のときに自分の命をなくしそうになったことがあります。自転車事故です。友達とおしゃべりをしながら２台並んで自転車に乗っていたときに事故は起こりました。バランスを崩した友達の自転車とぶつかってしまいました。私は気を失って道の上に倒れていたそうです。頭を強く打ったせいなのか、そのときの記憶があまりありません。ぶつかる前の「あっ危ない！」という瞬間のこと、病院で治療を受けているときのこと、その日青い帽子をかぶっていたことくらいしか覚えていません。ただ、とても痛くて、怖かったことを覚えています。病院の看護師さんが、あと少しずれていたら命が危なかったかもと話してくれたことは覚えています。友達も顔に大けがをしましたが幸

い命は助かりました。今でもそのときの傷が頭に残っています。命のありがたさ、大切さを感じた経験です。

今日から中央っ子の心を見つめる教育週間が始まります。「命を大切にする」ということは、どうすることなのかしっかりと考える１週間にしてください。みんなが幸せになるために、自分ができることから始めてください。

命があるということに感謝をして、自分の命も周りの人の命も大切にできる人になりたいですね。

■７月の予定■　※７月は「ココロねっこ運動強調月間」です

日	月	火	水	木	金	土
		１ 児童集会（オンライン）	２ 健全協キャラバン（集団下校） 14：00～	３ 特別日課	４ 特別日課	５
６	７ 特別日課 どんぐりクラブ１年	８ 特別日課 西中職場体験	９ 特別日課 西中職場体験	10 特別日課 西中職場体験	11 特別日課	12
13	14 特別日課 どんぐりクラブ２年	15 特別日課 あすなろ教室終了	16 特別日課 被爆体験講話（オンライン）	17 特別日課	18 **第１学期終業式** **給食無し** **11:45～下校**	19 夏休みスタート！

※7 月 3 日～7 月 17 日の学期末特別日課時の下校時刻予定

■1・2 年生→13：30～　■3 年生以上→14：15～

「ココロねっこ運動」とは、子どもたちの心の根っこを育てるために、大人の在り方を見直し、みんなで子どもを育てる長崎県の県民運動です。長崎県では、あいさつ運動や地域で子どもを見守る活動など、子どもの健全育成のための取組を「ココロねっこ運動」として推進しています。**「大人が変われば子どもも変わる、できることから、大人から」**

■わんぱく相撲大村場所　中央っ子大活躍！

入賞おめでとう！

６月１日（日）わんぱく相撲大村場所が、西大村小学校の土俵で開催されました。中央小学校から２名の児童が参加し大活躍でした。

◎　１年生の部　優勝　[redacted]さん

◎　６年生の部　３位　[redacted]さん